→

**ROTARY CLUB OF UTSUNOMIYA**

**宇都宮ロータリー･クラブ**

**District 2550**

宇都宮ロータリー・クラブ　2022-23　第１回　理事会議事録

会議名　宇都宮ロータリークラブ2022-23　第１回理事会

日　時　2022年７月５日（火〉１４：３０～１６：００

場　所　東武ホテルグランデ　６Ｆ　きすげ

式次第

1.開会

2.出席者　理事11名

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1 | 〇大矢裕啓 | 2 | 〇酒井誠 | 3 | 〇阿部欣文 | 4 | 〇大澤章利 |
| 5 | 〇田嶋久登志 | 6 | 〇矢治和之 | 7 | ●佐々木英典 | 8 | 〇八下田達哉 |
| 9 | 〇加藤幸夫 | 10 | 〇明賀一博 | 11 | 〇小島克之 | 12 | 〇﨑尾　肇 |

　　　　　オブサーブ：（インターアクト委員会）金山典生

：副幹事　平出宣幸

3.会長挨拶

　　　本日は合計７回の予定者会議にて練りに練った協議案件を一括でご審議いただく日でございます。本日の午前中、﨑尾幹事を伴いまして、二荒山神社に参拝してまいりました。まずは皆さんが理事会や例会に安全に来て、安全に帰っていただく、事業をやったときにインターアクトなどの関係者が安全に集合して安全に帰ることを、まずはお願いしてまいりました。一般の仕事の怪我とロータリー奉仕活動のなかの怪我とでは、見方が大きく違いますので、まずは安全に安心を前面に打ち出して、ロータリーのクラブ運営を遂行していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。阿部直前会長には改めまして昨年度のご労苦に敬意を表したいと思います。私は最後の最後まで、阿部会長、年度活動の様子を参考に企画立案をさせていただきました。この経験を生かして、さらに７１ページを刻んで、酒井誠次年度に繋いでまいりますので、その源泉となる１２人の皆様にはお世話になりますがよろしくお願いいたします。第　　本日は理事会、クラブ協議会、例会、懇親会の４階建てで長丁場になりますけれども、よろしくお願い申し上げます。

4.議事

①会長方針（案）・ＳＤＧｓ宣言について

　　　　　　　大矢会長から会長方針・ＳＤＧｓ宣言について説明

（加藤）会長方針の＜終わりに＞の「ゴルフ、自転車・・・・と考えます。」とあるのは、作れということでよろしいでしょうか。

　　　→ゴルフや自転車といった趣味の会を奨励するとのことですが、本件も親睦委員会が担当するのでしょうか?

（大矢）親睦活動委員会に作れというのは酷なので、ゴルフなら矢治さんにお願いする、自転車なら酒井さんにお願いする、のようにしないと親睦活動委員会がまいってしまうので、親睦と趣味の会は切り離そうかと考えています。そして自発的に動いていただいたほうが良いかと思います。

 →親睦委員会の事業の外で行おうと思っています。ゴルフ、自転車等愛好者が自発的に動いて頂こうと思います。

（矢治）国際ですが、友好クラブでパトムワン、姉妹クラブでサンラフェールがあって、サンラフェールとは連絡を取り合っているのですか。

（酒井）かつては会員の子女を２名ずつ交換する形で派遣を行っていたが、震災以降、相手とも連絡の齟齬もあり、そのまま無くなってしまったので、石島年度にそれを継続しようとご挨拶に行って、機運としてはそのまま続けようということで終わったのですが、担当者との行き違いがあり、今に至っている。

　　（矢治）交流事業はやっていなくても、１年に１度くらい連絡はあるのか。

　　（酒井）現在は仲の良い人とだけ連絡を取っているという状況。

　　（矢治）大矢年度ではサンラフェールとは何かやることは考えていないのか。

　（大矢）７０周年のときも何も連絡がなく、疎遠になっているのかなと。本当はサンラフェールと強くお付き合いをしなければならないのに疎遠になっているので、復活させるのか、解消するのか今後協議が必要だと思う。

　（酒井）７０周年にもビデオメッセージをお願いしている。担当者に連絡を取っても、残念ながら不通である。

　（大矢）先方のクラブの様子を聞いてもらって、友好クラブの位置づけをするならば、年に一回くらいはとかでやり取りするとか、国際奉仕委員長として関わった方として、どのくらいのことができるのか探ってもらえるといいと思います。

　　（大澤）百年委員会での職業奉仕は、ロータリーから特定の中学校にアプリケーションするのか、中学校側から要請が来るのか、

　　（大矢）立志式に合わせて、依頼してくるのは宮の原中学校。学校からの要望はいろいろな職業の方を集めてほしいとのことですが、ロータリーメンバーで補えないことがある。以前、宮の原中学校には門戸を開いてしまったことから、原点回帰もいいのかもしれない。

（﨑尾）ロータリアン以外の招聘時は、交通費や謝礼を払っていた。ロータリーの活動であることを意識し、原点回帰してロータリアンから選ぶことを考えてほしい。

（大矢）教育委員会の事業として、謝金を用意している。受取る人と、奉仕だとして返上してくる人があるので原点回帰してもいいと思う。連絡は当時接触していた方から当時の委員長にいくので、今年は早めにカリキュラムはこうだと早々と夏休み前に伝えたほうが良い。

　　（阿部）以前大矢会長がご担当のときに、一度整理しましょうとの流れがあるので、こちらから伝えてもいいと思う。

②委員会任務（案）について

　　　前回上程内容に変更なし。

③委員会配属（案）について

　　　　ＮＴＴの野澤会員が異動による変更があった。

④年間スケジュール（案）

　　　　前回上程内容と変更なし。ＩＭが２月か３月開催で調整中。

⑤予算書（案）について

　　　　　　　ロータリーレートが１３６円へ円安に移行したことにより変更。

①～⑤について、一括審議

採決の結果、原案通り全員賛成により審議可決

⑥名誉会員２名の承認の件（栃木県知事　福田富一氏・宇都宮市長　佐藤栄一氏）

採決の結果、原案通り全員賛成により審議可決

⑦宮まつり協賛寄付金について

　　　田嶋委員長（社会奉仕委員会）より上程

採決の結果、原案通り全員賛成により審議可決

⑧一年交換学生2022-23推薦の件

申込者３名（宇女高・佐々木さん、宇女高・斎藤さん、作新・熊本さん）

採決の結果、各人とも原案通り全員賛成により審議可決

⑨インターアクトクラブ　ペットボトル再生工場見学の件

　　　　　　　　代理・金山インターアクト副委員長より上程

　　　（小島）見学自体の価値、意味合いはロータリークラブとしてそれでいいのか。

　　　（八下田）国際ロータリーが主催する国際奉仕と国際理解を深めるといいことであれば繋がる。

　　　　　採決の結果、原案通り全員賛成により審議可決

　　　（阿部）昨年阿部年度の社会科見学のときのコースの一つにあったので、今回インターアクトで決をいただきましたが、ロータリアンも参加できればと、ＳＤＧｓの動きとしてやったらいいのかなとのご提案です。

　　　　　（大矢）二つの委員会での合わせ技でお願いできればと思います。

　　　　　（小島）予算的には、２台分のバスで確定だと思うのですが、コロナ対策として。

⑩８月第一例会：夜間例会（暑気払い）について

　　　　　　加藤親睦委員長から８月２日の例会セレモニー後「ビールセミナー」という　　　かたちで企画する旨を上程

　　　（小島）８月は会員増強月間のため、会員増強に繋がることは可能でしょうか。

　　　（大矢）ビジターを連れてくるのはいいのか。

　　　（小島）見学会は今までやったことがない。

　　　（﨑尾）考えていただいて構わないが、現実問題として座席数の設定の問題があるので、　見学会開催は出来ないと考える。

　　　　　　　　採決の結果、原案通り全員賛成により審議可決

5.報告

1. 崎尾幹事より黒磯クラブ６０周年にスポンサークラブとしての祝辞が掲載された記念誌と記念品（江戸切子の一輪挿し）を頂いた旨の報告
2. 崎尾幹事より来月の例会案内時に出欠を確認する旨の報告
3. 崎尾幹事より９月以降の例会についても出欠確認を取る方向であるとの報告。

現在の回答率は６０％程度なので出席委員会と連携し回答率を上げるよう努力する旨報告があった。

④　今後の主なスケジュール

7/12ガバナー補佐訪問(メイクアップのみ)

8/２　夜間例会

8/23ガバナー補佐公式訪問及びグラブ協議会

9/6　ガバナー公式訪問

　　　④ロータリーレート　\136/$

　　　⑤クラブ会員数　105名

6.阿部会長より

　　　　これまで７回会議をされたということで、理事の皆さんが認識をしながら、理事会に臨まれているなと感じました。私がやっているときは、いつコロナが来るかわからなかった。できるだけやりたい事業は早めにやるのが、後からやろうとなると、またコロナでできないということに繋がっていくので、今が落ち着いているのであれば、チャンスを逃さずにやっていただければと思います。

7．閉会

令和４年７月１０日

議事録作成人

副幹事　平出　宣幸